

議員3人の関連企業が公共工事を落札・受注した問題

政治倫理違反で 市民が 調査請求

加須市議会議員政治倫理条例 (抜粋)

2011年3月制定 同年10月施行

(目的)

第1条 この条例は、加須市議会議員が、市政は市民の厳粛なる信託によるものであることを認識し、市民の代表者としての自覚を持ち、その地位による影響力を行使して自己又は特例の者に利益を図ることのないよう必要な措置を定めることにより、市政に対する市民の信頼にこたえ清潔かつ公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的とする。

(市の工事等に関する遵守事項)

第4条 議員、その配偶者（内縁関係を含む。）及び当該議員の2親等以内の親族又は同居の親族が経営する企業並びに議員が実質的に経営に関与する企業は、（略）市が行う工事請負契約を辞退し、市民に疑惑の念を生じさせないように努めなければならない。

(市民の調査請求権)

第5条 市民（略）は、次に掲げる事由があると認めるときは、これを証する資料を添えて、議長に対し調査を請求することができる。

- (1) 議員が政治倫理基準に違反した疑いがあるとき。
- (2) 議員が市の工事等に関する遵守事項に違反した疑いがあるとき。

(審査会の設置等)

第6条 議長は、前項の規定による調査の請求を受け、その請求に理由があると判断したときは、加須市政治倫理条例審査会を設置し、これにその審査を付託しなければならない。

(審査会の調査)

第7条 審査会は、（略）当該事案の適否又は存否の調査を行うものとする。

(審査結果の公表等)

第9条 議長は、（略）審査結果の報告を受けたときは速やかに当該審査結果を請求者に通知するとともに議会に諮り、これを市民に公表するものとする。

加須市議会

「3人の議員の関連企業が、市の公共工事を受注している疑いがある。これは、『加須市議会議員政治倫理条例』に違反している疑いがある」として、市民から市議会議員長に対し、調査を求めた請求が提出されました。市議会は請求内容を重く受け止め、7日に政治倫理審査会を設置し、調査を開始しました。

議員は市民の代表として、その自覚をもち、清潔・公正な職務に徹することがつよく求められています。加須市議会は市民の負託に応えるため、議員の政治倫理基準などを定めた「加須市議会議員政治倫理条例」を2011年3月に制定（左）、同年10月に施行しました。第4条「市の工事等に関する遵守事項」では、市が行う公共工事について、「契約等を辞退し、市民に疑惑の念を生じさせないように努めなければならない」と定めています。

今回、市民が議長に提出した調査請求（9月1日付）は、議員3人に対し、「資料を添えて第4条違反の調査請求」を行ったものです。市議会は、市民から提出された調査請求を重視し、条例第6条に基づき「政治倫理審査会」を設置しました。委員は、各会派の代表6人で構成。第1回の審査会が7日に開催され、会長に日本共産党議員団長の小坂徳蔵議員が選出されました。そして、条例第7条に基づき、調査を開始しました。（裏面へ）

審査会を設置・調査へ



日々情報を
発信中です

日本共産党加須市議会HP

検索

さえきよしえ活動日記

検索

ご意見ご要望はさえき議員へ 加須市上種足1322-1 Tel 0480-73-1607

メール saeki-peace@plum.ocn.ne.jp



生活相談
お気軽に

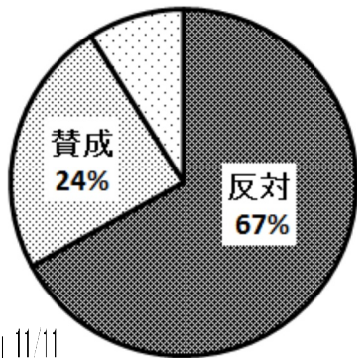


総選挙

力合わせて 暴走ストップ

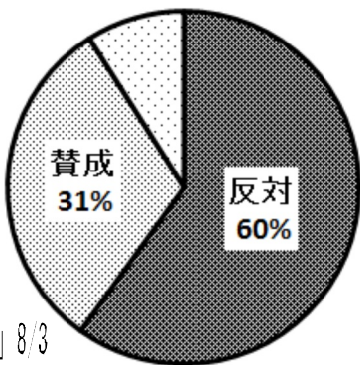
さえき由恵議員

消費税10%への引き上げ



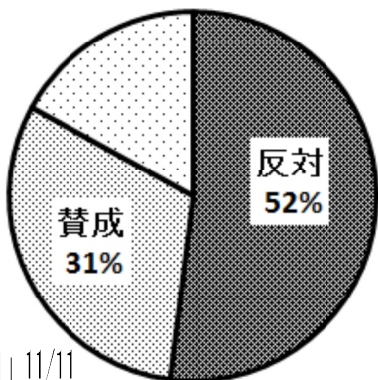
「朝日」11/11

集団的自衛権行使容認



「共同」8/3

川内原発・原発再稼働



「朝日」11/11

共同の力で！

総選挙で、消費税10%はきっぱり中止に追い込みましょう。こいっしょに、国民の声がいきる政治に変えましょう。日本共産党は市民のみならずと共同し、全力を上げます。

「介護保険の改悪反対」「年金引き上げ中止を」の3請願が、さらに9月市議会に「集団的自衛権行使容認に反対」「米価安定対策求める」の2請願が提出されました。日本共産党議員団は請願採択に力を尽くし、全会一致で「米価安定対策を求める意見書」を安倍首相をはじめ政府に送付しました。

世論が暴走 追い詰める

総選挙は、19日解散、来月2日公示・14日投票の日程が濃厚になってきました。

今回の解散・総選挙は、集団的自衛権の行使閣議決定、消費税増税、雇用と社会保障の改悪、原発再稼働、沖縄の

新基地建設、「政治とカネ」の問題など、安倍暴走政治が、国民の世論運動によって追い詰められた結果です。

集団的自衛権行使容認、消費税10%引き上げ、原発再稼働いずれも安倍政権の暴走メニューに対し、世論は反対が大多数です（円グラフ）。この声を聞かず、安倍暴走政治

市民も反撃

安倍暴走政治に対する市民の反撃も始まっています。日本共産党との共同が進んでいます。

市民から6月市議会に、「消費税10%増税ストップ」

は、逆方向で暴走しています。

消費税10%は きっぱり中止を！

第2回審査会 関係者から事情聴取

議員3人の親族企業：落札18件・合計 7541万円

続いて13日、第2回政治倫理審査会が開催されました。まずはじめに、市議会に調査請求を提出した市民に出席を依頼し、請求の趣旨などについて説明を求めました。

さらに、午後から調査請求者が指摘している議員3人に出席を求め、個別に事情聴取しました。これは、議員のプライバシーと名誉に係わる内容であることから、非公開で行われました。

この日の調査で、議員3人の親族企業は、2011年4月～14年7月までの間に、公共工事18件を落札、落札金額は合計約7541万円にのぼることが明らかになりました。

審査会は、これまでの調査をふまえ、さらに審査をすすめ、すべて終わった段階で、条例第9条に基づき、市民に公表します。また、市議会は遵守事項に違反した議員に対し、必要な措置を講じます。

12月市議会 今月25日に開会へ

請願・陳情の締め切りは18日正午までです。



市政に対するご意見やご要望をお寄せ下さい。